



NIPPON BEARING

12月20日付 日本経済新聞広告 『かくれ雑学』詳細

## 【南極で 250km を 7 日間で 走破するマラソンがある】

世界には様々なスポーツがありますが、本当に過酷なスポーツが存在しますね。

通常のフルマラソンは42.195 km、それよりも長い距離を走るマラソンをウルトラマラソンと言います。

その中でも最も過酷なものの一つに、『南極アイスマラソン』があります。

南極の平均気温は観測したものでみると、 $-10^{\circ}\text{C}$ ~ $-54^{\circ}\text{C}$ 。この環境の中で、7日間で250 km、水とテント以外の荷物を全て自分で持って走破するのは容易なことではありません。

実はこの南極アイスマラソン、【世界4砂漠マラソン】の最終マラソンで、その出場資格がさらに驚愕な内容なのです！

『サハラマラソン』『アタカマ砂漠マラソン』『ゴビ砂漠マラソン』の3つのマラソンのうち、2レースを完走していることが出場資格。

この3つの砂漠マラソンも、それぞれ7日間で250 kmを走るレースです。

ちなみに、次回の南極アイスマラソンは2018年11月の開催です。

通常のフルマラソンでさえスポーツとしてはハードな内容なのに、想像を絶する…という言葉がピッタリの競技ですね。

直動ベアリング製品は、通常の仕様のもので精度は非常に高く、加えて、かなり過酷な環境にも耐える仕様になっております。

例えば、使用環境における温度範囲は $-20^{\circ}\text{C}$ ~ $140^{\circ}\text{C}$ 。随分と広範囲に対応できるのですね。

中でも、NB【トップボール】は、従来品の約3倍の負荷容量に耐え、約27倍の寿命という、高負荷容量・高寿命の製品です。

まるで、マラソン界の南極アイスマラソンのようですね。

【企画・協力：(株)学研エデュケーショナル】